



いけだ

令和7年(2025年)11月1日

IKEDA City Council News

No.

196

市議会だより

目次 Contents

主な審議内容	2
議決結果	3
各派代表質問	4~9
池田市議会について	10
会議録の検索等について	11
本会議のライブ中継の ご案内	11
議会日誌	12
議会の予定	12
やまぼと	12

池田市議会本会議の
ライブ中継を
行っております！

池田市議会 ライブ中継



主な審議内容

9月定例会

9月定例会は、9月18日に開会し、8月の市議会議員補欠選挙及び市長選挙後初めての定例会となったため、まず、当該議員の議席の指定を行った後、市長の今後の市政に対する「所信表明」が発表されました。そして、9月29日には、「所信表明」に対する各派代表質問を行い、市民の声を市政に反映させるため、それぞれの立場から活発な議論を行いました。

なお、今定例会では、議案を委員会に付託せず本会議で審議することにしましたので、9月30日の本会議において、市長から提出された報告案件2件と議案8件、表彰案件1件及び人事案件2件について本会議で審議を行い、いずれも可決・同意しました。

また、令和6年度の一般会計・特別会計・企業会計の決算議案8件について、議会閉会中の常任委員会に審査付託するとともに、市長から提出された追加議案5件を審議し、いずれも原案どおり可決し、9月定例会を閉会しました。

くれは音楽堂条例の一部改正を可決

耐震補強及び補修工事を施工中のため休館しているくれは音楽堂の令和8年4月からの再オープンに向け、使用料や減免等の見直しを行うほか、池田市公共施設予約システムの導入に係る所要の規定の整備を行うための条例改正案が提出されました。

審議の中では、「工事の進捗状況及び完了予定時期」「施設の予約方法及び予約の優先順位の有無」「使用料の減免対象」「空調設備使用に伴う追加の使用料発生の有無」「予約システムの周知方法」などについて質疑が交わされましたが、結局、全会一致で可決しました。

学校給食費無償の継続実施に係る一般会計補正予算を可決

今回、提出された一般会計補正予算案では、物価高騰対策に伴う子育て世帯への負担軽減支援策として、今年度下半期分の市立小・中学校及び義務教育学校の学校給食費無償の継続実施に係る提案がありました。

審議の中では、「市立学校に通学していないことなどの理由で支援が行き届かない家庭があることは不平等であり、その対策が講じられていない」などの反対意見が出されましたが、「子育て支援の効果が最大化される事業と考える」「保護者から学校給食費無償の継続実施について歓迎する声が上がっており、学校の事務量も減って評価する」との賛成意見が出され、結局、賛成多数で可決しました。

池田市議会議員補欠選挙結果

令和7年8月10日(日)に行われました池田市議会議員補欠選挙で、土田麻衣議員が当選されました。



●その他の審議議案

- ・手数料条例の一部改正
- ・児童発達支援センター条例の一部改正
- ・家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正
- ・建築基準法施行条例の一部改正
- ・国民健康保険特別会計補正予算 など

提出議案等 賛成:○ 反対:× 退席:退 全員異議なし:(全) 賛成多数:(多) 賛成少数:(少) (注)議長は採決には加わりません。	議決結果	大阪維新の会池田		池田未来の会		自由民主党		公明党		未来はくむプロジェクト		日本共産党		無所属										
		安黒善雄	三宅正起	古川裕倫	沖本純子	笹村有理子	土田麻衣	下野明	中田正紀	守屋大道	坂上昭栄	小林義典	浜地慎一郎	松本康二郎	多田隆一	荒木眞澄	藤本昌宏	園部佳子	倉田晃	名村研二	山元建	藤原美知子	西垣智	
〈9月定例会〉																								
処分報告について 専決第4号 令和7年度池田市一般会計補正予算 (第6号)	承認 (全)	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足 比率について	報告	報告案件のため、議決不要																						
池田市特別職の職員の給与に関する条例の一部改正に ついて	原案可決 (全)	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
池田市手数料条例の一部改正について	原案可決 (全)	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
池田市立児童発達支援センター条例の一部改正につい て	原案可決 (全)	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
池田市立くれは音楽堂条例の一部改正について	原案可決 (全)	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和7年度池田市国民健康保険特別会計補正予算 (第2号)	原案可決 (全)	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和7年度池田市介護保険事業特別会計補正予算 (第2号)	原案可決 (全)	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和7年度池田市後期高齢者医療事業特別会計補正予 算(第3号)	原案可決 (全)	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和7年度池田市一般会計補正予算(第7号)	原案可決 (多)	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○
池田市有功賞表彰について	原案可決 (全)	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
池田市副市長の選任について	同意 (全)	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
財産区管理委員の選任について	同意 (全)	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度池田市病院事業会計決算の認定について	継続審査	議会閉会中の常任委員会に審査付託																						
令和6年度池田市水道事業会計決算の認定について	継続審査																							
令和6年度池田市公共下水道事業会計決算の認定につ いて	継続審査																							
令和6年度池田市国民健康保険特別会計歳入歳出決算 の認定について	継続審査																							
令和6年度池田市財産区特別会計歳入歳出決算の認定 について	継続審査																							
令和6年度池田市介護保険事業特別会計歳入歳出決算 の認定について	継続審査																							
令和6年度池田市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳 出決算の認定について	継続審査																							
令和6年度池田市一般会計歳入歳出決算の認定について	継続審査																							
池田市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運 営に関する基準を定める条例等の一部改正について	原案可決 (全)	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
池田市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準 を定める条例の一部改正について	原案可決 (全)	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
池田市保育所等設置認可等審議会条例の一部改正につ いて	原案可決 (全)	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
池田市建築基準法施行条例の一部改正について	原案可決 (全)	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和7年度池田市一般会計補正予算(第8号)	原案可決 (全)	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
国民健康保険財政への国庫負担の増額を求める意見書	採択 (全)	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

各派代表質問

着実に市民生活を守り 持続可能なまちづくりの推進を

自由民主党

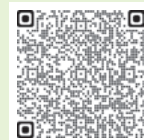
所属議員

小林 義典 浜地 慎一郎 松本 康二郎



発言者

こばやし よし のり
小林 義典
議員



瀧澤市政2期目の思いについて

- 問** 施策の中で絶対にやり遂げると考えていることは。また、4年後の池田市像を問う。
- 答** 所信として申し上げたいずれの施策も、池田のまちの未来において重要なものと考えており、皆様のお声をしっかり聴きながら、着実に進めていく。また、社会情勢の変化に柔軟に対応し、共育のまち池田のビジョンと第7次総合計画のめざすまちの将来像を実現していく。

やまばと学園移転の方向性について

- 問** 改めて精査・検討していく段階ではないと思うが、なぜ計画変更になったのか問う。また、古江保育所の今後について問う。
- 答** 法改正により、市全体の障がい児支援の中核的役割を担うセンターとして位置づけられたことに加え、近年やまばと学園を取り巻く様々な環境変化も著しく、利用者や関係者等の意向も踏まえ、今後、より幅広く相談支援や地域支援を実施する必要性が出てきたことにより、市街化調整区域での建設に懸念が生じたなど総合的に勘案した結果、多世代交流施設北側売却予定地へ移転計画を変更する。また、古江保育所は延命化工事を行い、安全性を確保していく。

池田駅北側エリアの整備とその効果について

- 問** 整備構想について問う。また、整備による効果をどのように想定しているのか問う。
- 答** 交通機能、滞在空間、駅南広場との連続性などに配慮し、池田らしい自然が感じら

れる整備を考えている。また、整備の効果としては駅前空間の滞在性向上によるにぎわいの創出、サカエマチ商店街やさくら通りなどの商業施設などへのアクセス向上により回遊性が図られ、駅周辺の活性化につながっていくと考えている。

ごみ焼却施設の広域連携について

- 問** 近隣団体との協議・調整を進めるということだが、広域連携は可能か。また、いつまでに今後の方向性を決定する必要があるのか。
- 答** 国が広域化・集約化を強力に推進しているため、単独整備ではなく、広域処理を検討していく。方向性を決定する時期については、次期広域施設の稼働開始時期と場所に左右される。また、近隣団体との協議・調整については、住民理解など丁寧な調整が必要と考えており、慎重に時間をかけて進めていく。

地域分権制度の今後について

- 問** 時代に即した地域分権制度とはどのようなものか。また、将来的にどのような制度になっていくことが望ましいと考えているのか。
- 答** 多様な地域ニーズのくみ上げや住民自治の意識改革などが期待され実施されてきた。令和5年に策定した「地域ビジョン」の実現と10年後も持続可能な地域コミュニティづくりを目指し、より多くの方に認識され参画いただける制度となるよう、現行制度にとらわれない柔軟な対応が求められていると考えている。

市民との対話を大切に 必要な場所や人に、必要な支援を！

未来はぐくむプロジェクト

所属議員

園部 佳子 倉田 晃 名村 研二郎



発言者

なむら けんじろう
名村 研二郎
議員



「市民の声を聴く」「対話する」について

問 所信表明の中で「市民の声を聴く」「対話する」と繰り返し述べられている。これまでのような場でどなたとの対話を重視してきたのか、今後どのように市民との対話を進めていくのか、見解を伺う。

答 第1期施政においては、第7次総合計画のさらなる推進に向けて、各地域で開催した「市民と市長の懇談会」、こどもまんなか社会実現に向けた取組の推進を目指し、各小学校で実施した「子どもの声を聴く機会」など、各施策分野において幅広い年齢の皆様と対話を重ねてきた。所信表明の中で申し述べたように、第2期施政においてもこの姿勢を引き続き大切に、新たな施政・取組の創出に向けた対話の機会を設けていきたいと考えている。



石橋・細河・伏尾台地域の課題と発展策について

問 「石橋、伏尾台をはじめ各地域」という表現があるが、池田駅前地域以外は短く簡単にまとめられている。4年前の所信表明では、石橋地域や細河地域についてはもっと具体的に構想を描かれていた。改めて石橋地域、細河地域、伏尾台地域についての課題認識と発展策を伺う。

答 石橋地域は、商業や交通の拠点としてにぎわいを見せる一方、駅西口の車両転回や商店街の自転車走行が課題と認識しており、石橋サンロードの再整備や自転車対策を通じた地域の活性化が重要と考えている。

細河地域は、植木の歴史と豊かな農地資源を有する一方、耕作放棄地の増加や担い手不足が課題と認識しており、自然環境を保全しながら地域の資源を生かしたまちづくりを進めることが重要と考えている。

伏尾台地域は、良好な環境を有する住宅地である一方、高齢化率が高く、人口減少や生活利便性の低下が課題と認識しており、地域の移動手段の確保や買い物、医療、介護サービスの充実を見据えて、まずは地域住民やコミュニティの活性化につながる取組を進めることが重要と考えている。

エンゼル補助金の廃止について

問 子育て家庭の負担の軽減など、育児と仕事を両立しながら心身ともにゆとりを持って子どもと向き合えるような環境づくりを進める1つの施策でもあった「エンゼル補助金制度」（就学前施設に通う第3子以上への補助制度）が令和6年度で廃止された。改めて廃止理由を伺う。

答 本市の財政状況を鑑み、制度の在り方について検討した結果、補助対象が国の補助制度の対象外となっている第3子以上の児童に限られ、対象者が少なく低所得者に対しては補助が少ない制度になっていたことから令和6年度で廃止させていただいた。

各派代表質問

連続性のある施策の実現で 堅実な財政健全化を！

公明党

所属議員

多田 隆一 荒木 眞澄 藤本 昌宏



発言者

あら き ま すみ
荒木 眞澄
議員

最も優先して取り組まれる財政健全化策は

問 市長は、この4年間に於ける責務として、財政状況をこれまで以上に注視し、中長期にわたっての健全化に向けて取組を進めるとのことだが、最も優先して取り組もうとされている具体的な財政健全化策について問う。

答 歳入面では国や府の補助制度を注視し、有利な起債の検討を行うことで、財政負担の軽減に努める。歳出面では、費用対効果を勘案し、さらなる事務事業の見直し、選択と集中を徹底する。

新たな地域公共交通の導入への決着点は

問 4年前には、具体的なデマンド交通導入の話があったが、現在までに新たな具体策を見いだせないまま今日に至っている。いつ頃までに、どのような決着点を見いだそうとしているのか、所見を問う。

答 令和8年度は、池田市地域公共交通計画の中間見直しに当たるため、これまでの調査・研究を基に、地域公共交通会議において、有識者や交通事業者との合意形成を図った上で、新たな交通手段の導入を検討していきたい。

生徒への性暴力等の犯罪を抑止する取組は

問 近年、学校教職員による児童・生徒に対する性暴力や、わいせつな犯罪報道を多く目にする。本市の教育環境においても、このような犯罪を抑止する取組も重要と考えるが、

答 教職員による性暴力の未然防止は極めて重要な課題と認識している。管理職や教職員向けのセクハラ防止研修や、校内の環境整備等、今後も性暴力の未然防止と子どもが安心して学べる環境づくりを進めていく。

高齢者福祉・医療と介護の提供体制について

問 超高齢社会において、単身世帯や孤立化が増大しつつあるが、その方たちに対する今後の医療と介護の提供体制について問う。

答 在宅医療と介護の切れ目のない提供体制の構築に向け、医師会や介護事業所などの関係機関との一層の連携の下、取り組んでいきたい。

五月山動物園の将来像と入園料有料化の所見は

問 令和9年度のリニューアルオープンを目指している五月山動物園について、どのような本市のランドマークを目指されるのか、その将来像と、今後の入園料有料化に対する可否についての所見を問う。

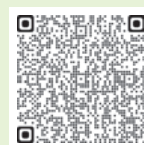
答 五月山動物園は、本市における主要な観光拠点の1つであり、再整備により魅力を高め、市内での滞在時間を向上させるとともに、市外からも観光客が訪れたい場所となることを期待している。入園料の有料化については、全面リニューアルに合わせて、有料化の方向で検討する。

市民の声をカタチにし 未来へつなぐ施策の充実を

池田未来の会

所属議員

下窄 明 中田 正紀 守屋 大道
坂上 昭栄



発言者

しも さこ あきら
下窄 明
議員

五月山動物園の今後の運営について

問 令和7年度中に五月山動物園へ2頭のウォンバットがオーストラリアからやってくることを市内外のウォンバッターが心待ちにしている。令和8年度に工事が終了する見込みだが、大規模改修後のタイミングで運営のスタイルを検討することも考えられる。今後の五月山動物園の運営について見解を問う。

答 市内外を問わずウォンバットファンの皆様には新たなウォンバットの受入れに関して「楽しみにしている」といった温かい声を頂いている。入園料については全面リニューアルに併せて有料化の方向で検討するが、民間企業のノウハウをさらに生かす手法も検討する。

池田駅南側での自転車の使用について

問 駅南広場「KUREPA (クレパ)」の整備に当たり駐輪場を移設したが、以前より駐輪スペースが少なく利便性が低下したという不満の声が市民から多く寄せられる。整備前と同程度の駐輪スペースは必要だと思うが、見解を問う。

答 サンシティ池田が設置していたこれまでの駐輪場はクレパの整備に合わせて西側へ移設し、駐輪台数は以前と同程度と聞いている。またクレパでは自転車の乗り入れを禁止しており、自転車利用の方には御不便をおかけするが広場利用者や歩行者の安全性・快適性を優先した措置であり、周辺駐輪場を活用



いただくことで回遊性向上にも寄与すると考えている。今後も阪急電鉄や商業施設と連携し、安心して快適に利用できる駅前空間づくりと地域のにぎわい創出に努めていきたい。

子どもたちの活躍の機会の提供について

問 市内小学校におけるクラブ活動、とりわけ吹奏楽においては優秀な活動成績を収め本市の誇りとなる活躍を続けている。55年前の大阪万博の開会式のファンファーレを吹いた御縁から呉服小学校吹奏楽部は大阪・関西万博でオープニングムービーに登場し、パビリオンの開幕演奏を行うなど、観覧した方々や参加した児童たちの心に深い感動を与える機会であった。一方で学校教育の観点で校外での活動の場を設けることが難しいのが実情。こうした現状を踏まえ、もっとクラブ活動の活躍の場を設けることを検討してはどうかと考えるが、見解を問う。

答 小学校の吹奏楽部等は特別クラブとして教育課程外の活動となり、中学校部活動の地域移行と同様に指導者の関わりも含め、その在り方の検討を進めている。

今後も各学校・地域の状況に応じて子どもたちの活躍の場が設けられるよう、教育委員会とともに支援していく。



各派代表質問

市民に寄り添った施策を よりスピーディに!!

大阪維新の会池田

所属議員

安黒 善雄 三宅 正起 古川 裕倫
沖本 純子 笹村 有理子 土田 麻衣



発言者

あ ぐろ よし お
安黒 善雄
議員

駅南広場「KUREPA (クレパ)」の暑さ対策について

- 問** 炎天下での利用改善のため、日よけとなるテントやタープの設置は可能か。
- 答** 現在、コミュニティ助成金の活用を視野に設置の検討を進めている。

駅南広場「KUREPA (クレパ)」の管理運営について

- 問** クレパのにぎわい創出のための運営形態はどのように考えているのか。
- 答** 令和9年度より指定管理者による運営を予定し、それまでは市直営で管理運営を行う。現在は池田市・サンシティ池田・阪急電鉄の3者で協議会を設置し、イルミネーションなどの設置や駅前空間を使ったソフト事業について議論・調整しながら、駅前空間のエリア価値向上を目指す。にぎわいの核となる事業については、いけだエリアプラットフォームによる企画・実施を期待している。

休館している共同利用施設の再開について

- 問** 現在管理人不在で休館している共同利用施設は、今後どのように再開されるのか。また、管理人の設置は必要か。
- 答** 管理人不在による運営は困難と考えるが、指定管理者である地域団体の会館運営委員会とも協議し、公共施設の再整備計画の方針や管理人の在り方そのものも含めて、対応を検討していく。

市民の「足」である地域公共交通について

- 問** 伏尾台・神田エリアにおいて、市民の「足」となる地域公共交通をどう考えているのか。
- 答** 各地域の特性に応じた適切な移動交通の構築を目指し、地域公共交通の中間見直しとともに必要な施策を進めていく。特に、南部においては、今後の空港周辺に計画中の民間複合施設との官民連携の可能性を図る上でも、まず具体的な施設計画等の情報収集に努めていく。

やまばと学園移転計画の方向性と周知方法について

- 問** 古江地区にやまばと学園を移転し、古江保育所と一体的に建て替える計画の方向性と住民への周知方法を問う。
- 答** やまばと学園の児童発達支援センターとしての機能拡充として、幅広く相談支援や地域支援を実施し、課題となっていた医療的ケア児や重症心身障がい児の通園による受入れができる施設として、医療機関との連携も視野に入れるなど、総合的に勘案した結果、多世代交流施設北側売却予定地へ移転計画を変更する。移転に当たり、関係各位との調整や周辺住民への周知などを行い、円滑な計画の進行に努める。

聴覚障がい者のコミュニケーション支援は

- 問** 聴覚障がい者にとって手話の果たす役割は重要である。手話を広く市民にも普及するためにどのような取組を考えているのか。
- 答** 聴覚障がいのある当事者や支援者との意見交換会を実施し、意見聴取をしている。今後も意見交換を継続し、手話言語条例の制定の検討も併せて、具体的な支援策を検討していく。

学校給食無償継続、社会保障負担軽減 多文化共生で誰もが住みよい池田を！

日本共産党

所属議員

山元 建 藤原 美知子



発言者

やまもと たけし
山元 建
議員

学校給食は26年度以降も無償継続を

問 市は2025年度下半期の給食無償継続を決断。義務教育無償の立場から26年度以降の継続と私立学校通学者等への対象拡大を図るべき。

答 26年度以降については国に財政支援・無償化実施を要望しつつ、市の財政状況を踏まえ検討する。私立学校通学者等については国の無償化制度の内容を注視していく。

差別・分断を許さない姿勢を

問 7月の参院選では「外国人の犯罪が増えている」「生活苦は外国人のせい」などのデマが横行し、女性や特定の思想を問題視する主張もあった。多文化共生を掲げるダイバーシティセンターの役割は重要と考えるが、見解を問う。

答 多様な市民が自分らしく生きられる社会の実現に向け、先進自治体の取組も参考にしながら、新たな施策を検討していく。

高すぎる社会保障負担の軽減を

問 高すぎる国保料負担に市民はあえいでいる。市長所属の維新は参院選で「社会保障の負担軽減」を掲げていたが、所信表明では全く記載がない。国保会計の次年度繰越金の被保険者への還元などをすべきと考えるが、見解を問う。

答 令和6年度から市町村の繰越金等を活用した財政調整事業を構築するなど大阪府全体で保険料抑制を行っている。また、国・府に対しては引き続き財政支援の拡充を要望していく。

夏の暑さ対策は待ったなし

問 地球沸騰ともいえる温暖化とヒートアイランド現象に起因する気温上昇から市民の命と健康を守ることは急務。実施箇所の増加をはじめとしたクールシェアの充実と周知徹底、市内各所への休息用の椅子の設置、石橋今井水路をはじめとしたまちの水辺づくり、学校の最上階の暑さ対策、まちの緑の増加策について問う。

答 クールシェアは設置箇所を増やし、情報発信する。休息用の椅子の設置については検討する。石橋今井水路は、経年劣化による補修を行っている。学校最上階の暑さは空調機の老朽化が原因で、改修を進める。まちの緑は本市全体として減少しないよう努めている。

「万博遠足」について

問 府と万博協会が主導する形で行われた万博校外学習（万博遠足）が無事行われたのか。また、どのような教育的効果があったのか。

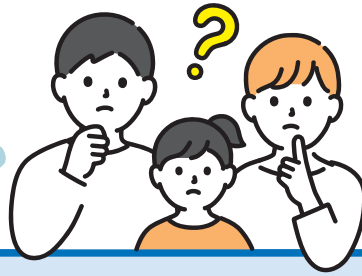
答 大きなトラブルはなく計画どおり終了した。将来に向けた夢や希望を感じ取ることができる貴重な学習機会になった。

やまばと学園の機能充実を

問 児童発達支援センターやまばと学園の機能充実と移転先について問う。

答 25年10月から障がい児相談支援を開始する。また、医療的ケア児や重症心身がいの受入れができる施設として多世代交流施設北側売却予定地へ移転候補地を変更する。

いけだ市議会って



どんなところ

池田市議会の構成

池田市議会は、年4回（3月、6月、9月、12月）定期的に開かれる「定例会」と、必要に応じて開かれる「臨時会」を中心に運営しています。また、議案をより詳細に審査するため、4つの常任委員会をはじめ、目的に応じて各種特別委員会が設けられています。



議案とは

市民サービス等を行うためには、議会の議決が必要です。その議会の議決を得るために、市長や議員が議会に提案する案件のことです。

- ・ 予算、条例など、市の意思決定に関するもの
- ・ 契約の締結、財産の取得など、市の事務執行の前提となるもの



常任委員会とは

市政が広範化、複雑化してきたことにより、議案などの議決事項を、本会議の中できめ細かく審議することは困難であるため、議案などを効率よく審査・調査するための常設機関として、常任委員会を設置しています。

- ・ 総務常任委員会
- ・ 文教病院常任委員会
- ・ 厚生常任委員会
- ・ 土木消防常任委員会



本会議とは

議会の最終的意思を決定する最も重要な会議で、議案の審議、一般質問・代表質問などを行います。

本会議には、原則、全議員が出席します。

- ・ 一般質問とは、市政全般に対しての質問
- ・ 代表質問とは、市長の「所信表明」等に対して行われる質問



市議会その他の委員会

常任委員会のほか、議会の円滑な運営を図るため設置されている議会運営委員会や、特定の案件を審査する特別委員会があります。

- ・ 議会運営委員会
- ・ 空港・交通問題調査特別委員会
- ・ まちづくり防災特別委員会
- ・ 市議会だより編集特別委員会

会派とは

政策や政治上の主義・主張が同じ意見や考え方を持った議員が集まり、政治活動を行うことを目的として、議長に会派届出をしている団体を「会派」といいます。現在、池田市議会には6つの会派（大阪維新の会池田、池田未来の会、自由民主党、公明党、未来はぐくむプロジェクト、日本共産党）があります。また、無所属の方もいます。

池田市議会の現状

○議員の定数 22名

○議員の任期 4年（現議員の任期は、令和9年4月30日まで）

○年齢別議員数（令和7年10月1日現在）

【男性議員17人、女性議員5人】

年齢	30～ 39歳	40～ 49歳	50～ 59歳	60～ 69歳	70歳～ 79歳
人数	1人	4人	8人	6人	3人



会議録の検索等について

1 「池田市議会」を検索してください。

池田市議会



2 池田市議会ホームページ内の「議事録閲覧検索システム」をクリックしてください。



3 「(外部リンク) 会議録検索システム」をクリックしてください。



4 「検索」ボタンをクリックすると、収録されているすべての年の会議録から検索が可能です。



5 「閲覧」をクリックすると、年ごとの会議録が閲覧できます。



本会議当日、リアルタイムで本議会を閲覧することができる「ライブ配信」を実施しています。録画映像は、約2週間後から視聴することが可能です。



本会議のライブ中継のご案内

令和6年9月定例会より、本会議ライブ中継を行っております！

昨年9月定例会分より、本会議のライブ中継及び録画動画を専用サイトで配信しておりますので、パソコン及びスマートフォン等で、是非ご視聴ください。

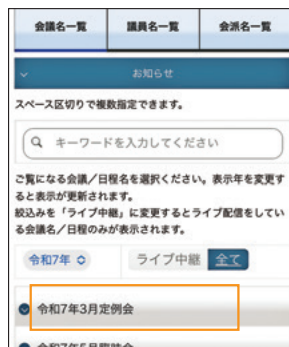
《視聴方法》

QRコードから

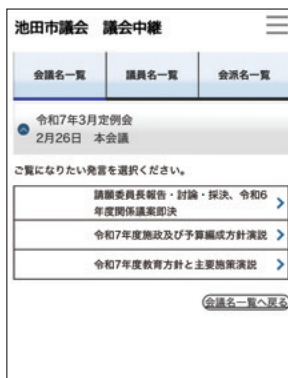
1 こちらのQRコードからサイトを開いてください。



2 ライブまたは録画動画の会議をお選び下さい。



3 ご覧になりたい発言を選択してください。



4 再生ボタンを押してご視聴ください。*



*再生ボタンが表示されない会議は録画データ準備中です。会議終了後、約2週間後にアップ予定です。

池田市議会ホームページから

1 「池田市議会」を検索してください。

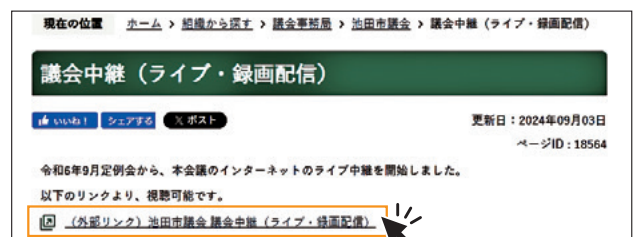
池田市議会



2 池田市議会ホームページ内の「議事中継（ライブ・録画配信）」をクリックしてください。



3 「(外部リンク) 池田市議会 議事中継（ライブ・録画配信）」をクリックしてください。



4 ライブの再生ボタンまたは録画動画の会議をお選び下さい。*
*再生ボタンが表示されない会議は録画データ準備中です。会議終了後、約2週間後にアップ予定です。



議会日誌

月 日	内 容	月 日	内 容
7 30	議会運営委員会	9 30	各派代表者会議 議会運営委員会 市議会定例会
9 8	議会運営委員会 各派代表者会議	10 2	決算説明会 議会運営委員会 代表者会議
16	各派代表者会議 議会運営委員会	6	市議会だより編集 特別委員会
18	市議会定例会 市議会だより編集 特別委員会	15	市議会だより編集 特別委員会
29	各派代表者会議 市議会定例会		

議会の予定

12月定例会は、次の日程で開催する予定です。本会議・委員会はいつでも傍聴できます。開会は、いずれも午前10時からの予定です。(定員あり)

月	日	曜日	内 容
12	2	(火)	本 会 議
	4	(木)	委 員 会
	5	(金)	委 員 会
	9	(火)	委 員 会
	11	(木)	委 員 会
	23	(火)	本 会 議
	24	(水)	本 会 議

「声の市議会だより」を 郵送で貸し出します

市内にお住まいの視覚障がいのある方（障がい者手帳をお持ちの方）に、「声の市議会だより」を無料で、郵送により貸し出しています。
お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせは議会事務局
(電話) 754・6170

本会議・委員会を傍聴しましょう

本会議・委員会は誰でも傍聴できます。
本会議は、市役所 4 階傍聴席入口で住所、氏名を記入するだけで傍聴できます。
本会議を傍聴される方への手話通訳も行っておりますので、ご希望の方は、事前（おおむね 5 日前まで）に議会事務局まで申し込んでください。
委員会は、傍聴席の関係で 5 人まで傍聴できます。
なお、5 人を超えた時は、別室で音声を聞くことができます。

やまばと

8 月 3 日に告示され、無投票で再選となった池田市長選挙に伴い、9 月定例会は、瀧澤市長の所信表明が行われたため、各常任委員会は開催されませんでした。

瀧澤市長は、第 2 期となる施政方針で、引き続き「共育のまち池田」をビジョンとして掲げています。

4 年間の実績のもと、池田市が大きく前進することを期待しますが、ロシアによるウクライナ侵攻や災害、円安、賃金の上昇基調を背景とする昨今の物価高騰は、市民生活や市政運営にも大きな影響を与えています。

令和 6 年度決算においては、地方交付税が大幅に増加したものの、市税収入の減少や市債、人件費の増加、各企業会計の内部留保資金の減少など依然、厳しい財政状況が続いています。

私たち市議会といたしましても、引き続き綿密に注視し、市議会だよりを通じて、市民の皆さまに分かりやすい市政の動向をお届けするとともに、読みやすい紙面づくりを心がけてまいります。

今後とも、御愛読賜りますよう、よろしくお願いいたします。



市議会だより
編集特別委員会

●委員長 守屋 大道 ●副委員長 沖本 純子
●委員 名村 研二郎 藤本 昌宏 藤原 美知子 浜地 慎一郎

いけだ市議会だより No.196
令和 7 年 (2025 年) 11 月 1 日発行

編集発行：池田市議会 <https://www.city.ikeda.osaka.jp/>
〒563-8666 大阪府池田市城南 1 丁目 1 番 1 号
TEL.072-754-6170 FAX.072-753-5414

